

令和元年度のカリキュラムマネジメント実施計画

1 教育目標等策定のスケジュール

日時 (〆切)	策定に関わる内容	提出先
9月 9日 (月)	各分掌、学年で、 教育目標案 を審議・提案をする。	教頭のアレンジャー
	各分掌、学年の提案を元に学校長が教育目標決定する。	
9月18日 (水)	新教育目標を提示する。	
	それぞれの教育目標に関して資質・能力の三つの柱に該当する具体的な「 育成を目指す子どもの姿 (力) 」を考える。	
9月25日 (水)	職員研修会で、マトリックス表 (教育目標×資質・能力) をもとにグループで「育成を目指す子どもの姿 (力)」について意見交流し発表・提案をする。	
	職員研修会での提案を元に学校長が「育成を目指す子どもの姿 (力)」をまとめ、決定する。	
11月 6日 (水)	企画委員会で、「育成を目指す子どもの姿 (力) (教育方針)」を提示する。	
11月11日 (月)	授業研究会で、「育成を目指す子どもの姿 (力)」を参考に参観した授業について話し合う。	
11月29日 (金)	教育目標と「育成を目指す子どもの姿 (力)」をもとに、各分掌 (教務・進路指導・生徒指導・特別活動・保健厚生) がそれぞれの「 指導の重点 」及び「 マニフェスト 」を審議・提案する。	共有フォルダーの提出先にデータを掲載する。
12月 4日 (水)	企画委員会で、「指導の重点」及び「マニフェスト」を審議・決定する。	
12月11日 (水)	職員会議で、「指導の重点」及び「マニフェスト」を提示する。	
2月中旬	学校評議員会で新教育目標、「育成を目指す子どもの姿 (力)」等を提示し説明する。	
3月25日 (水)	終業式後の全校集会で新教育目標、「育成を目指す子どもの姿 (力)」等を提示し説明する。保護者向け文書を配布する (すぐメールでも配信する)。ホームページにも掲載する。	

2 授業研究会について

目的	①教育目標の実現や資質・能力の育成に効果的な授業について研修・研究する。 ②新教育課程で重視される教科横断的指導の内容・方法について意見交流する。 ③教室環境の整備に伴い新教材・教具を活用した授業について研修・研究する。 ④AL型授業の展開について研修・研究する (特に「深い学び」について)。
日時	11月11日 (月) 4限～6限に3つの研究授業を実施し、全員最低一時間は参観する。 7限に全員参加の授業研究会 (大会議室、グループ→全体での審議) を実施する。 ※ 当日は部活動、再試等は停止し、6限終了後に掃除・SHRで放課とする。
授業者	今井利之先生 (2年古典)、岡崎正路先生 (1年物理基礎)、 教科横断型授業 (2年複数クラス、児玉・杉本、永井・天野、細江・小澤の各先生のペア)
準備等	①時間割編成、参観者の割り振り、参観資料の作成・印刷・配布、授業デザイン等の作成 ②研究授業 (記録)、授業研究会 (司会、記録) の役割分担 ③外部への案内、教育委員会への報告